小松都市計画地区計画の決定（小松市決定）

都市計画栗津駅西地区地区計画を次のように決定する。

名	称	栗津駅西地区 地区計画
位	置	小松市符津町、松生町、蓑輪町の各一部
面	積	約2.0ha
地区計画の目標		<p>本地区は、栗津駅の西側に近接し、公共交通機関等の利便性の高い地区である。</p> <p>栗津駅西側の活性化及び再生を目的に、地区計画の策定により健全な住宅地として整備し、ゆとりある都市空間の形成を目指すものである。</p>
区域の整備・開発及び保全に関する方針	土地利用の方針	<p>良好な住宅地の形成を目標として、周辺地域と調和した利便性の高い良好な環境を有する土地利用を図るものである。</p>
	建築物等の整備の方針	<p>地区計画の目標及び土地利用の方針に基づき、良好な住宅地を育成するため、建築物等の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、建築物の容積率の最高限度、建築物の建ぺい率の最高限度、壁面の位置の制限、建築物等の高さの最高限度、建築物等の形態・意匠の制限、垣又はさくの構造の制限により良好な環境の確保を図る。</p>

地 区 整 備 計 画	建 築 物 等	建築物等の用途の制限	次に掲げる建築物を建築してはならない。 ① ボーリング場、スケート場、ゴルフ練習場 ② 自動車教習所 ③ ホテル、旅館 ④ 畜舎	
		建築物の敷地面積の最低限度	165㎡ ただし、基準時（地区計画の都市計画決定時）に、既に上記面積未満の敷地となっている場合は、この限りではない。	
	物 等 に	建築物の容積率の最高限度	200%	
		建築物の建ぺい率の最高限度	60%	
	事 項	関係する	壁面の位置の制限	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面（以下「壁面等」という）から道路境界線までの距離の最低限度は、1.0mとする。 ただし、道路境界線に係る壁面等の後退において、壁面後退部分に係る床面積の合計が5㎡以内であり、かつ、軒の高さが3.0m以下の独立した車庫及び物置その他これに類するものについては前項の規定は適用しない。
		建築物等の高さの最高限度	15m	
		建築物等の形態、意匠の制限	1 建築物の外壁の色は、白、グレー、茶、濃緑等を基調とし、また屋根の色は、黒、グレー、茶等を基調とした落ち着いた色調とするとともに、形態又は意匠は、都市景観上支障がないものとする。	

		<p>2 広告物は自家用とし、色彩、装飾、大きさ等により美観風致を損なわず、都市景観形成上支障のないもので、次に該当するものとする。</p> <p>① 建築物の軒高以上及び屋上に設置しない。</p> <p>② 広告物の表示面積は表示する壁面面積の1/5以下とする。</p> <p>③ 建築物と同一敷地内に設けることのできる独立広告は、1基まで、かつ高さを6m以下とするもので、表示面を含めて壁面後退制限範囲内に設置しない。</p>
	垣又はさくの構造の制限	<p>道路に面して垣又はさくを設ける場合（壁面後退区域外に設ける場合を除く。）は、次の各号のいずれかに該当するものとする。</p> <p>① 高さ1.5m以下の生垣又は植栽とする。</p> <p>② 高さ1.5m以下の透視可能な鉄さくやフェンスとする。</p> <p>③ レンガ、タイル、化粧ブロック、石、その他これらに類するものを設置する場合は、高さ0.6m以下とする。また、透視可能なフェンスを組み合わせた場合は、全体の高さを1.5m以下とする。</p>

「区域は計画図表示のとおり」

理由

栗津駅西側の活性化及び再生を目的に健全な住宅地として整備するため、ゆとりある都市空間の形成を目指し、地区計画を決定するもの。